



戸山ことぶき館の“お風呂”は残して！

▼筋が通っていない
しかし、区は9月議会の
中で突然「調理室にするの
で、風呂は廃止する」と表
明、ところが昨年大規模
改修しシニア館になった
信濃町ではお風呂が残っ

現在、戸山ハイツ内にあ
る戸山ことぶき館・児童館・
学童クラブの建物を、子ど
もの施設を他に移し、「若
松高齢者総合相談センター」
とシニア館としてリニュー
アルする計画です。区はこ
とぶき館の大規模改修の際
「お風呂は原則廃止」とい
う方針を持っています。が、
“利用者等の意向を聞いて
個々に判断する”としてき
ました。地域からは、これ
までの説明会で再三「お風
呂は残して」という声が出
ており、区長にも直接、要
望書などの形でその主旨が
届けられています。



5人くらいで入れる戸山ことぶき館のお風呂



1人ずつしか入れない東戸山小学校内デイサービスのお風呂

ています。日本共産党の田
中議員が直ぐに「信濃町は
存続し、戸山は廃止する
という基準は何か」と質問
しましたが「総合的判断」
としか答えられませんでし
た。

区は、ここを高齢者の活
動拠点にする方針で“シニ
ア館”にしようとしていま
すが、エレベーターが付い
てもお風呂をなくしたら楽
しみに通っていた方たちは
来なくなってしまう。
また、「東戸山小学校内の
デイサービス用のお風呂を、
1人で行くのが心配な方に
利用して

▼誰かとふれあう
大切な場所です

区は、地域説明会でお
風呂があると「年間で1
20万円程度経費がかか
り」「職員の手間隙もか
かる」などと言っている
したが、ことぶき館のお
風呂のシャワー等がこの
間改修され、きれいで利
用しやすくなっています。
しかも、調理室に改修す
る費用とその後利用度
を考えると

エレベーターも付くのですからお風呂は残すべきです！

--子どもも高齢者も輝く新宿に--
日本共産党新宿区議会議員
近藤なつ子です
こんにちは
NO.119 2010.12.3 発行：日本共産党新宿区議団

区議団控室：TEL 5273-3551、Fax 3200-1474
近藤：TEL 090-4849-3227、Fax 3200-5163
e-mail : natsuko_kon86@muf.biglobe.ne.jp
ホームページは「近藤なつ子」と検索してください。
印刷掲示責任者 戸山1-16-16-310 近藤奈津子



改修費用の2分の1、30万円を上限とする「住宅リフォーム助成」を

---第3回定例議会で「新宿区居住環境改善資金助成条例」を議員提案しました---

日本共産党区議団は住宅リフォームに助成をする制度を、これまで1999年、2004年と議員提案してきました。全国的に「住宅リフォーム助成制度」を実施する自治体が広がり、今年3月31日現在では154自治体で実施され、東京都内では2区6市1町の9自治体となっています。



条例が審査された委員会
で質疑を受ける近藤区議

◆安全安心で快適な住環境の整備を！

2008年度の土地・統計調査によれば、新宿区内の持ち家総数は約5万8千軒。その50数%、3万軒が築20年以上ですから、改修が必要な住宅は多くあると考えられます。住宅の増改築・リフォームができれば、より安全で快適な居住環境を確保できます。

また、介護保険や障がい者福祉サービスで住宅改修の助成がありますが、その助成対象とならない壁紙などの周辺のリフォーム費用が例えば20万円だった場合、その2分の1、10万円を助成し、リフォームをより促進するための提案です。昨年度実績で、介護保険は837件、自立型は208件の住宅改修が行われています。この制度が施行されれば、区が実施している耐震補強やアスベスト除去など、すでにある目的別工事助成とあわせて対象外となる部分の改修を行いやすくなり、居住環境の整備が促進されるのではないのでしょうか。

◆景気が冷え込む中、仕事を増やし、地域経済の活性化を！

目黒区では昨年度12月までで助成額約800万円、99件で工事費総額2億5千万円の効果をあげています。新宿でも実施すれば、仕事が落ち込んでいる建設労働者等に仕事をする機会を増やし、地域経済の活性化に有効ではないでしょうか。

少ない予算で大きな効果を上げ、区民も業者も助かる施策です。実現めざし、日本共産党区議団・近藤なつ子区議は一層みなさんと力をあわせていきます。

くらし・法律相談

12月13日(月)

午後6時～の予定

★お問合せは：←左記の連絡先まで

※事前に必ずご予約ください。

◇その他いつでもお気軽にご相談ください

近藤なつ子
事務所の